

まちに映画を届けよう!



第2回

地域上映支援大学

検索

www.cjs-daigaku.com

地域上映支援大学



2019 10.26 ▶ 11.16

全4回 [毎週土曜日 10:00-12:00]

FREE
受講無料

申込方法: 往復はがき・麻生区役所HPメールフォームより応募(10月9日必着)
対象: 麻生区在住・在勤の地域活動に興味のある50~60歳代前後の方(30名)



共催: 麻生区役所 日本映画大学 協力: イオンシネマ新百合ヶ丘 地域上映支援センター 後援: 川崎市教育委員会 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり
事業お問い合わせ先: 日本映画大学 地域上映支援大学担当 アンザワ TEL: 044-951-2511 MAIL: koukai@eiga.ac.jp

地域の中で上映活動に関わってみませんか？

講座内容

[毎週土曜日 10:00-12:00]

10.26

[第1回]



映画を届けるくⅠ

映画の配給と公開、上映権について

講演者：配給会社 東風 渡辺祐一氏
会場：麻生区役所 会議室

映画館や映画祭、地域の上映会など、映画と観客とが会う場はどのようにつくられているのか？多様化する上映環境の魅力と課題、その仕組みについてお話しします。

11.2

[第2回]



映画を届けるくⅡ

映写機の発明からデジタルシネマへ

講演者：日本映画大学 地域連携担当 芦澤浩明氏
会場：日本映画大学 新百合ヶ丘キャンパス

19世紀末の映写機の発明は、その後の映画館が誕生するきっかけとなりました。現在では、デジタル上映が全盛となりましたが、今はほとんど見られなくなった35mmフィルム映写機の実演を交え、映写機の歴史を振り返ります。

11.9

[第3回]



映画を届けるくⅢ

イオンシネマ新百合ヶ丘劇場見学

会場：イオンシネマ新百合ヶ丘

9スクリーンを誇るシネマコンプレックス、イオンシネマ新百合ヶ丘。普段立ち入ることのできない映写室から劇場スクリーンでの視聴を体験し、デジタルシネマへの理解を深めます。

11.16

[第4回]



映画を届けるくⅣ

投影の実践と上映会実現まで

講演者：日本映画大学 地域連携担当 芦澤浩明氏
会場：麻生市民館 視聴覚室

地域に映画を届けるために、投影に必要な知識と技術の習得を行います。また総括として、まに映画を届ける意義についてお話しします。

ABOUT

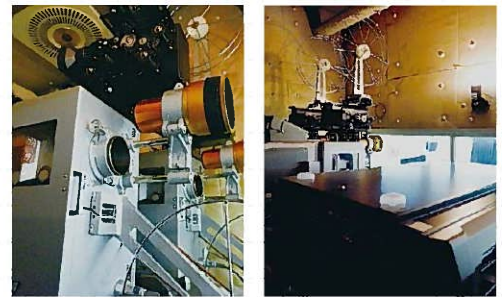
地域上映 支援大学

地域上映支援大学とは、地域のコミュニティづくりを見据えた地域上映活動に携わる人材の育成と支援を行い、地域社会に貢献していく事業です。

全4回の講座を通じて、地域で映画を上映することは何か、企画から上映環境、上映器材の取扱い操作まで学び、地域に映画を届けることを目標に進めていきます。社会へ貢献していきたいという情熱があれば、知識がなくとも初めての方でも大丈夫です。チャレンジをお待ちしています。



イオンシネマ新百合ヶ丘



日本映画大学 新百合ヶ丘キャンパス 大教室・映写室

応募方法

対象：麻生区在住・在勤の地域活動に興味のある

50代～60歳代前後の方(30名)

申込方法：往復はがき又は麻生区役所HPメールフォームより応募

受講料：無料 応募期間：10月9日必着

※応募条件として、全4回連続講座となりますので、原則全日程参加可能な方となります。応募多数の場合は抽選となります。受講可能な可否は、締切後にメールでお知らせ致します。ご不明な点は、以下の問合せ先までお願いします ※応募多数の場合は抽選となります

往復はがき

【往信の表面】〒215-8570 麻生区万福寺1-5-1 麻生区役所 地域ケア推進担当「地域上映支援大学」
【往信の裏面】①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③性別 ④住所(区在住又は区在勤) ⑤電話番号(日中連絡が取れる番号) ⑥メールアドレス(任意) ⑦自己アピール(応募動機、現在の地域活動や所属団体名など)
【返信の表面】返信先の①郵便番号 ②住所 ③氏名 【返信の裏面】何も記載しないで下さい

メール

麻生区役所HPの
メールフォームより
ご応募下さい

